



つなぐ「奉仕の心」これからも

2024年向陽高等学校創立100周年



学校法人向陽学園

歴史編集室発行

TEL0957(52)3210

2024年へ向けてスタートの年！！



2022年は、「壬寅（みずのえとら）」年の意味する「厳しい冬を越えて、草木が芽吹き始め、新しい成長の礎」の年となるよう、前向きでチャレンジ精神を発揮し、強い信念を持って取り組みたいものです。

私たちは、この輝かしい先輩方が築き上げた尊い伝統を守り、創立100周年へ向けて在校生、学園職員一丸となって前進し新しい息吹を学園に吹き込みましょう。

「永続する学校づくり」のために

教頭 笹山 龍太郎

本校の教育指針のひとつに「教育者として使命感を持ち、深い教育愛と豊かな指導力をもって、相和して本校教育に当たり、『永続する学校作り』に努める。」があります。100周年まで3年となりましたが、100周年をお祝いとして迎えるだけではなく、未来へ向けて「永続する学校づくり」の機会として捉えなくてはならないと考えています。

未来を創るには歴史を知ることが大切だとよく言われます。永続する学校づくりのために私たち教職員は、向陽高校の歴史を知らなければなりません。先日開設した向陽ミュージアムには、向陽高校の100年近くの歴史が凝縮されています。何度でもミュージアムを観覧し、烏山武初代理事長、烏山英也第2代理事長、烏山雅之第3代理事長の思いと、100年近く受け継がれてきた建学の精神「奉仕の心」に基づく教育を深く理解することが重要だと考えています。「つなぐ『奉仕の心』これからも」を念頭に尽力いたします。



【看護専攻科】

副校長 西 邦子

昨年までの2年間は、世界中が新型コロナウイルスに翻弄されました。看護科・専攻科でも、今までと変わらない教育効果を得るために、可能な限りの感染対策を実施し、ICTを駆使し、遠隔授業を活用し、学園全体を巻き込みながら教員も学生も奮闘しました。臨地実習を学内実習に切り替えた時も、現状を前向きにとらえ、教員は学生のために何ができるかを考え続けました。

社会が要望する看護者を育て、現場に立たせるためには、基礎教育の中で知識・技術とともに倫理観やマナーなど社会性を育てる事が重要で、間もなく100周年を迎える本校の教育理念に沿うものです。臨地実習の中で学生を取り巻く様々な方々が、「人として」育てるその役割を果たしていただいていたことを、このコロナ禍で再認識しました。

今年こそ、コロナが終息し、人々の中心で成長する学生を見ることができるよう、そして向陽高等学校100年の歴史を誇りに旅立つ学生を見たいものです。



長崎リハビリテーション学院

副学院長 加治 俊文

向陽学園100周年まであと3年となります。また、来年度から約10年ぶりに高等学校学習指導要領が改訂され、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業改善が重要となります。生徒は能動的（アクティブ）に学び続ける「アクティブ・ラーニング」の視点から、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を重視して学校の授業も変わっていきます。このように、今までとは違った授業スタイルで学んだ生徒が当学院にも3年後入学してきます。当学院の授業スタイルも、3年後を見据えて教員自らのブラッシュアップが必要となります。

当学院は医療施設のニーズに応じた技術の習得による「専門力」と、社会で貢献できる「人間力」の育成に取り組んでいます。学びの方法は時代とともに変化しますが、各専門職の目指す本質は変わりません。

当学院も時代の変化に柔軟に対応しながら、建学の精神「奉仕」の実践を通じた教育活動を行っていきたいと思います。

いま「高校」では!



【2月の主な行事予定】

17日:後期末考査(～22日)

28日:同窓会入会式

BI科 スクーリング、
美容師国家試験(実技)

ET科 メイク検定

HO科 幼稚園交流会
救急救命講習会

HU科 介護実習報告会

CH科 職場体験

KA科 臨地実習



別府海地獄



城島高原



マリンワールド



熊本城

2年ぶりの修学旅行!(12/1～4)

こようようちえん

「明るく なかよく 元気よく」

園長代理 西村 志保

私にとって一番の紅葉の名所は学園の中庭です。

この秋は、日々装いに変化する木々の美しさ、そして澄んだ空気をまるで独り占めしているかのような贅沢な朝を堪能しました。学園通信「風に向かって」



第17号に掲載された「学園の守り人」の記述によると、昭和20年以前に植えられ四季を彩ってきた木々が、この学園にはいくつも存在しているそうです。その一つが幼稚園の砂場の中心木です。この庭で100年の歴史を肌で感じて遊ぶ子ども達は、必ずや心豊かな大人に育つことでしょ



う。この庭の歴史が示す通り、昭和25年創立の向陽幼稚園は、大村の地で最初に作られた幼稚園として、多くの子どもたちを迎えてきました。世の中が変化しても大切なものは変わりません。大村の幼児教育を支えてきた先達に続き、学園の木々のように力強く根を張り、これからも変わることなく、向陽学園の幼稚園教育を矜持を持って伝えていけるよう、決意を新たに努力いたします。

※訂正しお詫び申し上げます。34号で紹介した県新大会記録のバドミントン女子、伊藤さんは伊東さんです。



<シリーズ>2024年「向陽高等学校創立100周年」へ向けて

たちばな同窓会「役員会」開催

<令和3年度第2回役員会>

期 日:令和3年11月30日(火)

参加者:役員、校長、担当職員

議 題・幹事会開催について

・100周年へ向けて 他

※同窓会として100周年への
協力を確認しました。

高山会長



吉田校長

たちばな同窓会「幹事会」開催

<第3回幹事会(各学年各科卒業生代表)>

期 日:令和3年12月12日(日)高校多目的室

参加者:役員、幹事9名、理事長、校長、担当職員

議 題・同窓会活動について(募金活動等)

・100周年記念事業推進状況報告

・次年度幹事会開催について 他



高山理事長



高山会長



各年度各科幹事さん

「向陽ミュージアム」来館者の声

★ 昭和45年(1970年) 向陽高校 衛生看護科第1回卒業(若杉様、札幌在住)

当時とはずいぶん変わっているが、学び舎(第3校舎)の一部がそのまま大変懐かしく来館して本当に良かった。歴史資料の写真や制服キーホルダーも懐かしく嬉しかったです。



卒業生から嬉しい便り

★ 昭和64年(1989年) 向陽幼稚園より組卒業(下田様)

幼稚園にてお世話になりました。

時は経ち、今ではビジネスでお付き合いをさせて頂いております。

訪問するたびに懐かしく思います。何かのお役に立てて頂ければ幸いです。

卒業生の皆さま
「ご寄付」
ありがとうございました!

11月30日:同窓会役員会後見学

自主的に清掃活動

園児が気持ちよく活動できるよう中庭や、
校舎周辺の通学路を掃除しています。